

かていがくしゅうのすすめ

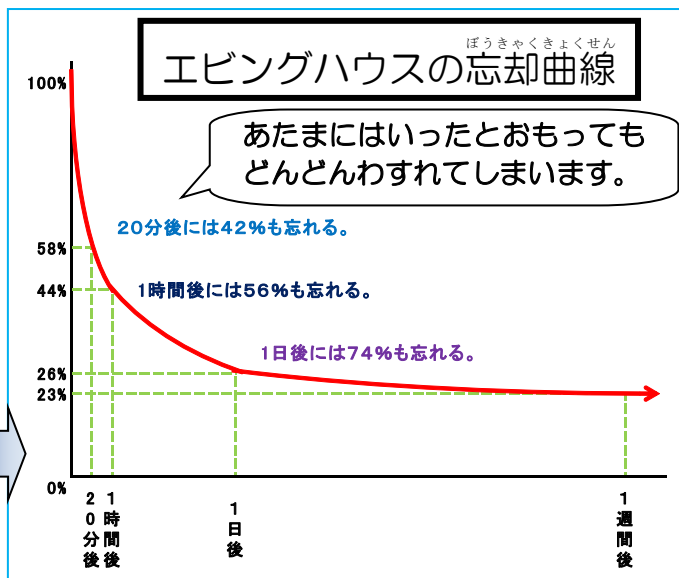
しょうがっこう ねんせい
小学校1・2年生

がくしゅうじかん
学習時間のめやす
20～30ふん

ふくしゅうをすると、^{がっこう まな}学校で学んだことが自分の力になります。
ふくしゅうをしよう！

かてい ^{がくしゅう}
家庭ではこんな学習を

^{がくしゅうしゅうかん み}
きほんてきな学習習慣を身につけよう！



^{しゅく だい}
宿題

- ・まず、^{しゅくだい}宿題をしっかりとやりましょう。ていねいにやりとげることがたいせつです。
- ・わからないところは、^{きょうかしよ}教科書やノートなどを^み見ながら、あきらめずにとりくみましょう。

国語 (こくご)

- ・^{おんどく たの}音読：楽しみながら、はっきりとした声でよめるようにしましょう。句読点にきをつけて、ただしく、すらすらよめるようにれんしゅうしましょう。
- ・^か書くこと：^{がっこう}学校のドリルなどをつかって、ひらがな、カタカナ、かんじを ^{ただし} 正しいかきじゅんでかけるように、ていねいにれんしゅうしましょう。
- ・^{どくしよ}読書：^{ほん}じぶんにあった本を、^{たの}楽しみながらよみましょう。

算数 (さんすう)

- ・^{けいさん}計算：^{がっこう}学校の教科書やドリルなどをつかって、まいにちれんしゅうしましょう。ただしく計算できるようになったら、すこしずつスピードをあげて ^{れんしゅう} れんしゅうしましょう。

そのほか

- ・^ひその日のできごとを、^{にっき}日記 (絵日記) にかくこともよいでしょう。

かてい えんじょ
家庭での援助のポイント



^み見えるところにはってね！

◇「家でも勉強するんだ」という習慣をつけましょう。

- ・^{みじか}短い時間でもいっしょにやってみてください。
- ・いっしょにできないときは、あとで目を通して声をかけましょう。

◇^{がくしゅうづくえ}学習机や^きテーブルなど、「いつも決まった場所」をつくりましょう。

- ・テレビは消す。家族の^け協力が子どものやる気につながります。

◇^{がっこう}学校からの連絡や、^{れんらく}お便りをいっしょに^{たし}確かめましょう。

- ・^{まいにちれんらくちよう}毎日連絡帳を^{たし}確かめてください。子どもも^こ担任も^{たんしん}安心します。

